

日本共産党 戦争する国づくへストップ

6月7日(土)14時から和歌山駅前JABビルで、山下書記局長・参院議員による日本共産党を語るつどいを開きました。

山下書記局長は、①憲法9条を踏みじり戦争への道に進む集団的自衛権、②国民に8兆円の負担を押しつけ大企業に減税を行う消費税大増税、③福井地裁が異質の危険性を断罪した原

発の再稼働の3つの大問題について、国会での論戦を総介。戦争への道をストップ

あざみの会30周年記念

6月5日(木)ビッグ愛で、クレジット・サテ金被寄をなくす会あざみの会30周年記念総会とレセプションが開かれ、日本共産党から奥村のり子専議、中村あ

プさせるためにも、国民の命とくらしを守る日本改革の方針を持つ日本共産党を今大きくすることが重要だと、入会を呼びかけました。

日本共産党

法人税を払っていなかったトヨタが、自民党には巨額献金を続けていた。新たな大企業減税をすすめる政府・自民党と巨大企業の露骨な関係を

日本共産党の井上哲士議員が9日の参院決算委員会で追及しました。トヨタはこれまで大企業減税の恩恵を受けて、2008年度から12年度までの5年間、国内で法人税を払っていませんでした。

10年から3年間だけでも毎年5〜40万円、計1億5420万円にぼろこぼろを払いました。そのうえで、消費税増税で国民から吸い上げて大企業減税にまわし、その一部のおこぼれを企業献金で使に入ることなど許さないと批判しました。

フランスで、マラン・ト交流

新日本スポーツ連盟から2014年FISF(T)のフランス労働者スポーツ・体操連盟(コーマラン)代表団の一員として、フランスに5月25日から6月4日まで行ってきました。コーマランとは4日間でのステーション・33kmを走る。日本にはない珍しいレースです。各国選手団との交流について報告します。

日本、ポーランド、ルーマニア、スロバキア、ドイツ、モロッコ、ベルギーの選手団は、コーマランを主催しているクニブオーナーの別荘に宿泊し、イスラエリは食事だけこの宿舎に来ます。最初のレースが終了(山本和道)は、新日本スポーツ連盟和歌山支部の事務局長で、共産党和歌山支部の事務局長です。

とですが、今回、初めて設けられたこの思いを強く感じました。今後ともますます。

わって食事会の交流で、日本から持って行った梅干しをすすめたところ、最初は興味深く味見をしてあまりの酸っぱさに驚いていました。なんとイスラエルの一人が食べていました。彼は何年か前、日本の埼玉で仕事をしていた時に食べたことがあったそうですが、他国の入連の口には合わなかったようでした。

山本和道